新規 • 継続		事業 コー 5 -	- 3 — 1	- 1) 	業名	地区	交通計	·画の領	策定				
所管課	都市到		整備 部		交通政	策 課	関連	連課	道路整備認	<u> </u>			
事業目標	市民や交通関係事業者等で構成する「鎌倉市交通政策研究会」における協議を踏まえ、全市的な観点から鎌倉の交通環境の改善をめざすとともに、市と地域住民・関係機関との協働により、安全で快適な歩行環境の創造をめざします。												
特記事項	į												
	平成21年度		平成2	平成22年度		平成23年度			成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)		
事業工程	研究会運営		研究会運営		研究会運営			研究会運営		研究会運営	政策	3,400	
					地区交通計画調査検討		交通マスタープラン	経常	0				
							の改訂		合計		3,400		
予算額 (千円)	680)	340		8,142						9,162	
事業実績	今小路通り歩行者 尊重道路専門部会 開催 交通社会実験の実 開催				が シンポジウム及び 会 ワークショップの開 催								
決算額 (千円)	126 85		6,983					7,194					
具体的(数值)目標	本市の交通環境の改善を図るため、「鎌倉市交通政策研究会」を運営していきます。												
達成率		30%	30	0%		30%							
協働の 相手方	■市民 ■		■事業者	事業者 □NP		O ■自治·町[内会 □その他()	
事業履歴 備考					予:事	業工和	程変更						
事業実績(詳細)													
平成21年度	平成22年2月に今小路通り歩行者尊重路専門部会を開催するとともに、同年3月に交通社会実験を実施しました。												
平成22年度	平成21年度に行われた交通社会実験の結果を取りまとめ、鎌倉市交通政策研究会の専門部会である「今小 路通り歩行者尊重道路専門部会」を平成22年7、8月に開催し、平成22年10月8日に市長へ提言を行いました。												
平成23年度	シンポジウム「どうする!休日の鎌倉の交通渋滞」及び2回のワークショップを開催し、市民の交通渋滞に対する意見等を把握しました。												
平成24年度													
平成25年度													